# 岡山大学医学部医学科研究室訪問

７月２８日（火）２９日（水）の２日間，岡山大学医学部医学科の病理細菌学と細胞生理学研究室を訪問させていただきました。１日目は，希望する研究室にわかれての実習と，シミュレーター体験，手術室やヘリポートの見学。２日目は１日目に行った実習の続きと，その結果をプレゼンにまとめ，発表するという日程でした。

病原細菌学の研究室での実習では「食品に含まれている菌の観察」「常在菌の観察と衛生的手洗い」「薬剤感受性試験」などの実習に参加しました。研究室の皆さんが大変丁寧に指導して下さり，生徒も，菌の特徴をしっかり理解した上で実習に取り組むことができていました。

細胞生理学の研究室での実習では「視覚・触覚」「学習」「カエルの坐骨神経を用いた神経の伝導速度の測定」などの実習に参加しました。視覚の実習では眼底モデルを用いて正常な眼と病気になった眼を見比べてどのような病気であるかを考察しました。病気による眼内の変化の違いを見分けることが難しく生徒は苦戦していました。また，盲班の測定を行い，人によって視細胞の分布の違いによって大きさや形が異なることを理解しました。学習の実習では鏡を見ながら星形をなぞる作業を繰り返し行った場合の作業時間の変化を測定し，学習を行った場合の効果について考えました。カエルの坐骨神経を用いた神経の伝導速度の測定実習ではカエルを殺して解剖するところから行い，神経をうまく取りだすことの難しさを実感しました。

実習は，観音寺第一高校の生徒の皆さんと一緒に行いました。参加した本校中３の生徒も，観音寺第一高校の二年生の男子生徒のリードで，立派にプレゼン準備や発表を行うことが出来ており，よい刺激をうけていました。各施設の見学でも，どの施設でも大変丁寧な説明があり，医療の発展を肌で感じると共に，健康のありがたさや命の大切さについても学ぶことができました。